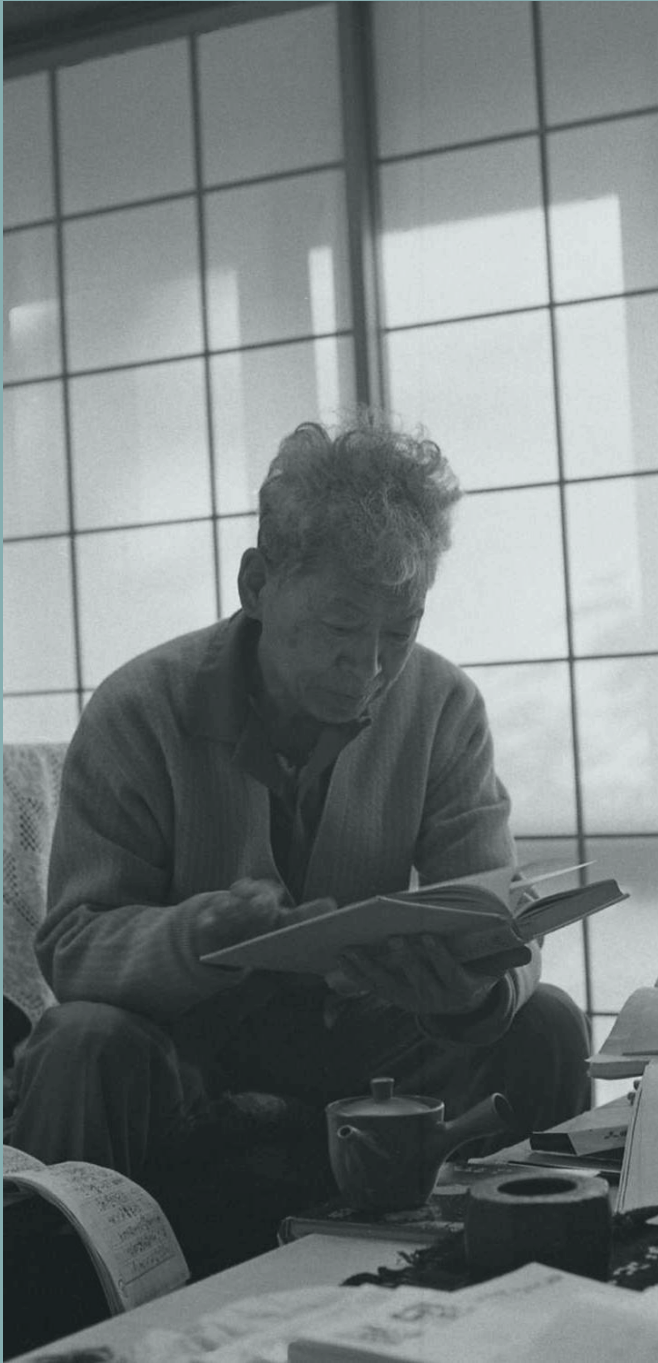


2026

8/22 (土)



写真提供：筑摩書房

会場 高棕コミュニティセンター
たかむく古城ホール

住所：福井県坂井市丸岡町西里丸岡 12-21-1

TEL：0776-68-0843

今年から式典も講演会も高棕コミュニティセンター
で開催します。ご来場の際はご注意ください。

<第1部 式典>

時間 午後1時30分～2時

ほおずきの献花

詩の朗読

<第2部 記念講演>

時間 午後2時30分～4時

「資料が語る中野重治

～収蔵品を中心に～」

講師 岩田 陽子 氏

(福井県ふるさと文学館 学芸員)

くちなし忌

-第47回 中野重治を偲ぶつどい-

○中野重治生家跡はご自由にご覧いただけます。

○丸岡図書館(図書館⇄高棕コミュニティセンター⇄生家跡)の送迎バスがございます。

当日 12:00 から講演会終了まで随時運行。

主催/坂井市教育委員会 主管/中野重治文庫記念坂井市立丸岡図書館

連絡先：〒910-0231 福井県坂井市丸岡町霞町3丁目10-1 TEL(0776)67-1500 FAX(0776)67-1501

中野重治 (小説家・評論家・詩人)

明治35年(1902年)1月25日に、福井県坂井郡高椋村(現在の坂井市丸岡町)一本田に生まれる。

小説家、評論家、詩人。

代表的な作品に「春さきの風」「村の家」「小説の書けぬ小説家」「歌のわかれ」「むらぎも」(以上小説)、「斎藤茂吉ノオト」「鷗外その側面」「『暗夜行路』雑談」(以上評論)、「最後の箱」「北見の海岸」「夜明け前のさよなら」「歌」「機関車」「雨の降る品川駅」(以上詩)

丸岡を舞台とした作品には、「おばあさんの村」や「梨の花」がある。

昭和54年(1979年)8月24日、胆嚢癌のため死去。

記念講演会

講師 **岩田 陽子 氏**
福井県ふるさと文学館 学芸員

1979年生まれ。関西大学大学院文学研究科にて博士(文学)取得。

専門は日本近現代文学。

2013年、福井県教育庁生涯学習・文化財課文学館開設準備グループに配属。

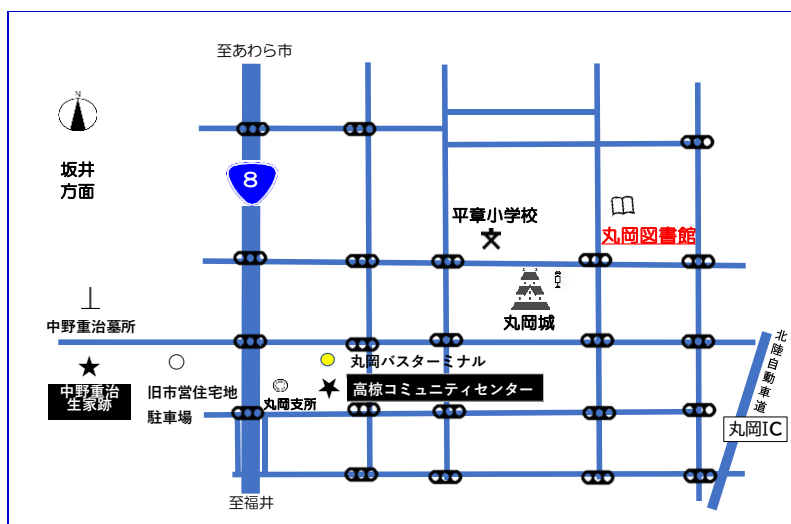
15年より現職。

2016年度秋季企画展「中野重治展 ふる里への思い、そして闘い」を担当。

「資料が語る中野重治～収蔵品を中心に～」

福井県ふるさと文学館は2015年に開館し、これまで福井に関連する文学資料の収集を行ってきた。

コレクションの中から、中野重治はもちろん、深田久弥や三好達治など中野と関係の深い作家たちの原稿や日記など自筆資料を取り上げ、それらの資料から分かる中野の作品や人物像について紐解きたい。



～お車で来場される方～

【式典・講演会】

高椋コミュニティセンターに駐車場がございます。

【生家跡】

ご自由にお越しください。

中野重治生家跡には駐車場ございません。

ご了承下さい。

旧坂井市市営住宅(一本田)の駐車場

におとめいただき、そこから徒歩にて

約5分です。

～送迎車～

12:00～講演会終了まで 随時運行

丸岡図書館⇄高椋コミュニティセンター⇄生家跡

※一度にご乗車いただける人数に限りがございますので、ご了承下さい。

講演会会場の高椋コミュニティセンターの駐車場は、駐車台数に限りがございます。ご来場の際は、できるだけお車に乗り合わせの上お越しいただくか、公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。